

平成28年度 地域ケアプラザ事業計画書

1 施設名

万騎が原地域ケアプラザ

2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなっていくのか、具体的に記載してください。

地域の現状と課題について

- ・担当地域の各連合は、高齢化率の高い万騎が原地区、子育て世帯が多いさちが丘・旭南部地区、商業地域を擁する二俣川地区等、地域性と課題が多岐に渡る為、随時地区組織や住民と関わりを持つなどして情報収集・共有を行い、地域と共に各活動の推進と課題解決に取り組む。
- ・万騎が原地区(南万騎が原自治会含む)は南万騎が原駅前再開発、二俣川地区は二俣川駅南口地区再開発事業、さちが丘・旭南部地区は鴨居上飯田線開通工事と、それぞれエリア内で開発が進められており、日々変わりゆく地域の情報収集を行い、福祉に関わる生活課題解決の為に地域と共に取り組む。
- ・連合自治会や地区社会福祉協議会等を始めとした地域の組織や地域住民・ボランティア団体・学校・福祉やその関連領域の専門職及び関連施設等の組織などと連携し地域の生活課題の解決に向けて取り組む。
- ・エリア内の医療・福祉・保健機関とのネットワークの強化を図る。各種会議の実施の他、日頃から情報のやり取りが出来る関係性作りを行う。
- ・地域の取り組みや実態把握等により住民相互の「つながり」作りや、地域の福祉力を向上させるような事業を行う。

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

- ・設立 23 年目となるため、建物等の安全面に対し検査等怠らないよう充分配慮し、維持管理・施設等の修繕に努める。
- ・施設整備等の定期点検及び施設内清掃業務（委託業者と職員による清掃）や消防設備の点検等を引き続き実施する。
- ・多目的ホールをはじめとした各貸し室が、市民利用施設として常に清潔で明るく安心して利用出来るよう、施設内の点検・修繕を行う。
- ・施設内清掃に関しては、こまめに行うと共に、記録簿をつけ環境美化に努める。
- ・施設利用者の意見を頂きながら、室内の備品を整理・管理する。
- ・夏・冬の節電対策を視野にいれ、適切な電力使用を心がける。また、地域の方にも理解して頂けるように周知を行う。

イ 効率的な運営への取組について

- ・運営の効率化を高める為に外部評価(情報公開・第三者評価等)を積極的に受け入れ、コストの削減・効率的な人員配置等の見直しを行う。
- ・施設・部門管理者自身がスーパービジョンの目的と機能を充分理解し、職員の研修の機会を確保、職員の資質向上に努めそれぞれに職種の専門性を高められるよう環境を整備し、地域に開かれた施設作りに努める。また、管理者自身も研修などで研鑽を積む。
- ・地域や利用者ニーズを把握するために、施設利用者・事業参加者等の直接意見の他、意見箱やアンケート結果から、改善できる事は実行する。
- ・各部門、職員が役割分担を適切に行い、事業を円滑に進める。各部門職員の専門性を活かし、適材適所で対応できる様に体制作りを行う。
- ・事業内容を把握・理解し協力体制を構築出来るように、各部門で委員会活動を行い、情報の伝達が速やかに行われるよう職場内連携を図る。
- ・管理者は職員の育成、業務への取り組み状況把握、専門性を高めるよう受容、信頼、激励等を行い、職員の士気を高める。

ウ 苦情受付体制について

- ・通所利用者からの苦情に対しては、管理者・相談員・介護支援専門員・生活相談員・介護職員・看護師等を交えた検討会を迅速に実施する。検討した内容・結果は詳細に記録し、原則として苦情相談者に経過を含めた報告を行う。但し、プライバシーに関する事項については細心の注意を払い、ケースに応じた対応を実施する。
- ・定期的に事例検討会を行うと共に、苦情発生時の対応マニュアルを活用し、第三者委員と密接に連絡を取り合うことで地域住民や利用者から寄せられた意見・報告・苦情等を詳細に分析・評価しサービスの改善に努める。
- ・施設利用時、事業実施時、地域連携等についての苦情受付に関しては地域活動交流や地域包括支援センター等で対応し、所長や区役所と協議しながら改善策を図る。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

防災に関する対応

- ・利用者、職員の安全対策に万全を期すため、避難訓練、消火訓練（水消火器）を定期的実施する。避難訓練では、避難経路の確認や適切な判断に基づき、速やかに通所介護利用者や施設利用者の安全を確保し避難・誘導する訓練を実施する。また、併設施設と連携し自衛消防訓練も毎月1回実施する。
- ・避難訓練に関しては、実施計画検討会を数回各施設と実施、改善点等検討を行う他、緊急救急対応時の対応方法の研修等に参加し、技術の習得をする。また地域住民の災害救助活動への参加・協力要請も行う。
- ・法人施設合同の防災訓練を年1回、まきが原幼稚園・まきが原愛児園・特別養護老人ホームグリーンサイド清盛・万騎が原地域ケアプラザの各施設で、南本宿消防署の指導のもと実施する。訓練では炊き出しも行い、防災食を利用者と職員で食べる。
- ・通所介護・介護予防通所介護部門に関しては、避難訓練週間を設け、一週間、すべての職員・利用者が訓練を受ける体制を構築する。
- ・地域活動交流部門においては、併設施設との避難訓練の曜日が固定化されている状況を受け、貸し室団体を対象に自主事業などに合わせ独自に訓練を実施する。
- ・特別避難所として災害時の要援護者の受入に関する地域との話し合いや地域防災拠点との連携を図れるよう情報交換や実施訓練等に参加し連携体制を維持する。災害応急備蓄物資の更新・管理の他、備蓄リストの更新も行う。

オ 事故防止への取組について

- ・ 職員への事故防止の取組みとして、事例検討・リスクマネジメントなどを通じて周知徹底・環境整備等を図り事故防止に努める。
- ・ 事故発生時には被害を最小限にするため、マニュアルに従って応急処置・家族への連絡・医療機関への搬送・区役所への報告を迅速かつ適切に行う。また、事故報告書を作成し、事故再発防止に向けた取組みを会議の場を活用しながら職員間で検討し、今後に向けて周知するよう努める。
- ・ 自主事業等に関しては安全上の配慮を優先し、安心して参加出来る様に実施する。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

- ・ 業務で取り扱う個人情報に関しては、常に認識・確認すると共に、書類等は慎重に取り扱い管理する様徹底する。訪問の際に持ち出す書類等は、必要最低限度にする他、専用バックを使うなどし、原則自宅に持ち帰らない様にする。
- ・ 書類は外部の人の目に触れないよう管理し、業務に個人所有のパソコンなどを使用しないことや、外部への情報提供の際には必要最小限度に留めるよう配慮する。
- ・ 自主事業等実施の際には事業実施前に参加者に個人情報の取り扱いについての説明を行い、活用についても事業のみに限定する。
- ・ 地区組織の名簿・関連書類に関しては、厳重な管理下に置き、情報を使用する際には必ず本人に承諾を得るように徹底する。

キ 情報公開への取組について

- ・ 運営協議会や法人の理事会、地域福祉に関する会議等で、ケアプラザの現状・課題について広く情報公開・共有を行う他、開かれた施設作りに取り組む。
- ・ 地域の関係機関の広報・チラシ（区広報誌・区及び各地区社会福祉協議会広報誌・地域活動紹介一覧・区内福祉保健関係機関広報誌 等）は受付前に設置し、常に最新の地域情報が閲覧出来るように更新を行う。
- ・ 地域住民に対しては広報誌「あなたと優駿」（回覧用・掲示用）及び各事業の紹介チラシ等を必要に応じ随時作成。地域の方に回覧・掲示依頼をし、各書面を通じて積極的に活動内容等を周知する。
- ・ ケアプラザのホームページを活用・更新し、施設の機能と情報発信を行う。
- ・ 施設内に貸し室利用団体のサークル情報を掲示する。本年度においてはより具体的な活動団体の状況が掲示出来る様に各団体に働き掛ける。また、掲示物で各活動のPRが行えるようにも配慮する。
- ・ 運営協議会や法人の理事会、地域福祉に関する会議等で、ケアプラザの現状・課題について広く情報公開・共有を行う他、開かれた施設作りに取り組む。

ク 環境等への配慮及び取組について

- ・ 施設利用者が利用しやすいようご意見を頂きながら、場所の設定、安全性・実用性を考慮した備品配置になるよう、定期的に検討する。
- ・ 施設内外に四季折々の植物の育成を行い、季節感を味わって頂けるように配慮する他、ボランティアに協力頂き、植栽の手入れや鉢植えをお借りするなどして景観の美化を図る。
- ・ 利用者からのご意見・苦情を参考にし、施設内外の環境改善を図る。
- ・ チラシ設置スペースを整理し、見やすく分かりやすいように配置する。

介護保険事業

● 介護予防支援事業

《職員体制》

看護師 1 名・社会福祉士 2 名・主任ケアマネジャー 2 名の 3 職種
介護予防プランナー 1 名

《目標》

地域の高齢者が、住みなれた地域で安心して生活を継続できるよう支援していく。
介護予防プランの作成だけでなく、インフォーマルサービスの情報提供も行っていく。

《実費負担》

●特に現在のところ徴収するものはなし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

地域の民生委員・児童委員連絡会や自治会役員会、地区社会福祉協議会、老人会、食事会、ケアプラザの各自主事業等の集まりで介護予防について紹介をする。地域包括支援センターの事業内容についてパンフレットを作成し配布する。資質向上の為に各種研修や施設見学を行い、よりよい情報が提供できるように継続して取り組む。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
270	270	270	270	270	270
10月	11月	12月	1月	2月	3月
270	270	270	270	270	270

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

- ・ 管理者 1名（常勤・介護支援専門員と兼務）
- ・ 介護支援専門員 4名（常勤3名・非常勤1名）

業務

- ・ 居宅サービス計画の作成・サービス事業所との連絡調整。
- ・ 居宅介護サービス計画の実施状態の把握・市町村への連絡調整。
- ・ 介護保険施設の紹介その他便宜の供与。

《目標》

- ・ 自立支援を目標においたケアプランの提案。
- ・ ケアプランを事業所全員で共有し、緊急時でも迅速に対応できる体制を整える。
- ・ 介護保険外サービスの情報収集と活用。
- ・ 認定調査判定基準に基づいて、公正中立に調査を行う。

《実費負担》

- なし（サービス提供地域をこえる地域に訪問出張する場合、交通費の支払いが必要となります）

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・ 地域活動交流・地域包括支援センター・通所介護・介護予防通所介護を併設しており、各部署との連携で総合的な相談対応に応じることが出来るよう努める。
- ・ 広報誌「あなたと優駿」にワンポイントアドバイスや介護保険情報やその他の情報提供を掲載し、地域の皆様にお知らせする。
- ・ 介護保険関係等の最新情報の収集に努め、利用者・家族等に情報提供できるように、権利擁護・虐待等年間計画を立て研修を実施する。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
予防 32 介護 140	予防 32 介護 140	予防 32 介護 140	予防 32 介護 140	予防 32 介護 140	予防 40 介護 140
10月	11月	12月	1月	2月	3月
予防 32 介護 140	予防 32 介護 140	予防 32 介護 140	予防 32 介護 140	予防 32 介護 140	予防 40 介護 140

《その他》

チームカンファレンス（毎月1回）

- ・ 事務効率化について、全員で検討する
- ・ 新規、更新ケアプランを全員で検討する。
- ・ 困難事例ケアプランを全員で検討する。
- ・ 事業所情報を全員で共有する。
- ・ 制度動向の把握や法令遵守について集団指導講習の資料に基づき検討する。
- ・ 研修参加後の情報共有を行う。
- ・ ミーティングを実施する。（毎日）

施設見学

- ・ 新設の施設や各種介護サービスを見学する。

施設外研修

- ・ 介護保険指定事業者指導講習会
- ・ 旭ケアマネット
- ・ 事例検討会「ダリア」
- ・ ケアマネジャー事業所連絡会
- ・ 地域包括支援センター主催の事業
 - ・ 医療と地域包括支援センターの連絡会
 - ・ 地域ケア会議への参加（年4回）
 - ・ 主任ケアマネジャー勉強会（月1回）

事業所内研修

- ・ 虐待権利擁護
- ・ 接遇マナー
- ・ 自己評価
- ・ 個人評価
- ・ 社会資源の活用
- ・ スキルアップ研修
- ・ 満足度調査振り返り
- ・ 業務見直し

● 通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 入浴
- 食事
- 送迎
- 機能訓練（日常動作訓練、個別機能訓練）
- 健康状態の確認
- 生活指導（相談援助等）

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - （要介護1） 703円
 - （要介護2） 830円
 - （要介護3） 963円
 - （要介護4） 1,094円
 - （要介護5） 1,226円

- 食費負担 650円
- 個別機能訓練加算 48円
- サービス提供体制加算 19円
- 介護職員処遇改善加算 2.2%
- 入浴介助加算 53円
- 中重度者ケア体制加算 48円
- 認知症加算 64円
- オムツ（小） 183円
- オムツ（大） 211円
- パット（小） 30円
- パット（大） 40円
- パット（フラット） 70円
- 連絡帳 80円

《事業実施日数》 週 7日

《提供時間》 9：30～16：40

《職員体制》

- 管理者 1名
- 生活相談員 2名（常勤1名・兼務1名）
- 看護職員 4名（常勤1名・非常勤3名）
- 介護職員 11名（常勤・専従2名 兼務1名 非常勤8名）
- 調理員 2名（常勤1名・非常勤1名）
- 機能訓練指導員 4名（常勤・兼務1名 非常勤3名）
- 運転士 1名

《目標》

高齢者に、入浴、食事、機能訓練等のサービスを提供し、身体的にも精神的にも健康で、在宅生活を送る為の支援を行う。また、それによって要介護者を抱える家族の介護負担の軽減を図る。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・併設の特別養護老人ホーム グリンサイド清盛の利用者、まきが原幼稚園・まきが原愛児園の園児との交流行事を定期的を実施。
- ・デイサービス利用者の家族、地域住民を対象に、介護技術や健康・福祉に関する情報を提供する「みんなで介護」を2ヶ月に1回実施。
- ・特別養護老人ホーム グリンサイド清盛と合同の防災訓練を1～2ヶ月に1回（年間11回）実施し、防災対策に努めている。
- ・日々のデイサービスの活動や、各種の行事の際に地域のボランティアの協力を得たり、貸室利用者との交流を持つなど、地域住民と利用者との関係を深めている。

《利用者目標（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
720	740	720	740	740	720
10月	11月	12月	1月	2月	3月
740	720	670	670	690	740

● 介護予防通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 入浴
- 食事
- 送迎
- 機能訓練（日常動作訓練、個別機能訓練）
- 健康状態の確認
- 生活指導（相談援助等）
- 運動器機能向上

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - （要支援1） 1765円
 - （要支援2） 3620円
- 食費負担 650円
- 運動機能向上加算 239円
- 生活機能向上グループ活動加算 107円
- 予防通所サービス提供体制加算
 - 支援1 72円
 - 支援2 154円
- 介護職員処遇改善加算 2.2%
- オムツ（小） 183円
- オムツ（大） 211円
- パット（小） 30円
- パット（大） 40円
- パット（フラット） 70円
- 連絡帳 80円

《事業実施日数》 週 7日

《提供時間》 9：30～16：40

《職員体制》

管理者	1名
生活相談員	2名（常勤1名・兼務1名）
看護職員	4名（常勤1名・非常勤3名）
介護職員	11名（常勤・専従2名 兼務1名 非常勤8名）
調理員	2名（常勤1名・非常勤1名）
機能訓練指導員	4名（常勤・兼務1名 非常勤3名）
運転士	1名

《目標》

高齢者に、入浴、食事、機能訓練等のサービスを提供し、身体的にも精神的にも健康で、在宅生活を送る為の支援を行う。また、それによって要支援者を抱える家族の介護負担の軽減を図る。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・併設の特別養護老人ホーム グリンサイド清盛の利用者、まきが原幼稚園・まきが原愛児園の園児との交流行事を定期的実施。
- ・デイサービス利用者の家族、地域住民を対象に、介護技術や健康・福祉に関する情報を提供する「みんなで介護」を2ヶ月に1回実施。
- ・特別養護老人ホーム グリンサイド清盛と合同の防災訓練を1～2ヶ月に1回（年間11回）実施し、防災対策に努めている。
- ・日々のデイサービスの活動や、各種の行事の際に地域のボランティアの協力を得たり、貸室利用者との交流を持つなど、地域住民と利用者との関係を深めている。

《利用者目標（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
26	25	24	27	28	30
10月	11月	12月	1月	2月	3月
30	29	30	25	26	27

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分

地域ケアプラザ

1 総合相談（高齢者・こども・障害分野への対応）

- ・民生委員・児童委員を始めとした各地区組織を中心に、相談を円滑に進める体制を整える他、地区組織との連携強化を図る。
- ・フォーマルサービス、インフォーマルサービスの冊子を始めとした各種資料を活用し、問い合わせへの対応や利用支援に役立てる。また、既存の活動団体へ地域住民を紹介しながら、各活動運営の支援を行う。
- ・問い合わせが多岐にわたるため、関係部門に速やかに伝達事項や相談内容が伝わるよう、適切な情報伝達と職場内連携を強化する。
- ・地域の方に児童・障がい分野においての身近な相談機関としての地域包括支援センターや、活動の場としての地域活動交流を活用して頂くため、各分野の関係機関や地域向けに周知を行う。

2 地域活動交流部門・地域包括支援センターの連携

- ・生活支援コーディネーターを含む5職種の委員会活動「5職種委員会」等、情報共有・情報交換の機会を設け、職場内連携を密に行う。委員会では地域資源の共有とニーズ把握、福祉保健に関する地域の情報・課題の共有化と、実施事業の企画検討、参加した会議の報告や予定と、各種業務等について検討する。
- ・各部門の職員が連携し、自主事業の企画や運営を担う。ケアプラザの貸し室を利用したのサロン事業や介護予防事業、認知症予防事業、消費者保護、権利擁護等の共催事業の他、地域包括支援センターの出前講座等に地域活動交流が協力する等、相互に協力し合い、個別支援と地域支援双方からの福祉の向上を目指す。
- ・児童・障がい関係事業においても地域活動交流を中心として、各職種の専門性やネットワークを活かし、多くの方が気軽に相談や利用出来る機会を創出する。
- ・「第三期地域福祉保健計画」推進、「元気づくりステーション」「地域ケア会議」等を始めとした各種会議や地区行事へ分担して参加し、地区支援に携わる。

3 職員体制・育成

- ・職員配置は、基準やマニュアルに即して配置する。本年度より新体制下での施設運営となるが、従来通り職員は教養を積むよう努める他、職場に愛着のもてる関係性を築けるよう、職員間での連携を深める。
- ・職員育成については、入職時に研修を行い、安全かつ効率的な業務遂行が出来るよう指導を行う。また、委員会等を通じて定期的に施設内研修を行い、職種に即した知識技術と連携部門の機能についても学び、施設機能全体の向上を目指す。
- ・通所介護及び介護予防通所介護に関しては介護技術の向上を目指し、特に介護度の重い利用者や障がいのある利用者に対応できる専門性の高い職員の育成を目指す。加えて、施設外研修にも職員（非常勤職員を含む）は積極的に参加し、モチベーションの向上、情報交換、課題検討等を行う。

4 地域福祉のネットワーク構築

- ・地域の関係機関・団体との連携を実現する為や、行政計画推進の為、定期的な地域連携の為の会議や情報交換の場を設ける。
- ・地域住民・組織とケアプラザとの日頃の関係性を密接・良好なものとする他、生活支援体制整備事業における地域での担い手の発掘の為、各種事業等に区域を含む地元エリア内の地域の住民・組織・ボランティア等の協力者を募る協力依頼をする。
- ・「第三期地域福祉保健計画」推進においては、地区の実情と課題に即した推進が出来るよう、支援チームメンバーと協力しながら支援体制を維持する。
- ・地域の福祉保健活動団体の活動支援を行い、団体・関係施設・地域とのネットワークを相互に行える体制づくりを行う。
- ・地域住民・組織やケアプラザと、近隣障がい者関係機関・作業所、子育て支援拠点との連携を強化するためのネットワーク作りを、「地域支え合いネットワーク」や「地域福祉保健計画」推進の場を活用して実施する。
- ・区内近隣ケアプラザとの連携を強化し、共催事業の実施や情報交換を積極的に図る。

5 区行政との協働

- ・ケアプラザが市や区の計画に基づき、地域の福祉保健の拠点としての機能を発揮できるよう、区行政と各種取り組みについて密接な事業連携・協力体制をとる。
- ・第3期地域福祉保健計画の推進初年度を視野に入れ、地域課題の解決に向け、チーム一丸となり地域への支援を行う。
- ・「元気づくりステーション」や「みなげんき旭ステーション」をはじめとした、介護予防事業や健康づくりの場が重要になってきている為、区と連携しながら地域での各種取り組みを行っていく。
- ・「よこはま健康スタンプラリー」や「よこはまウォーキングポイント」といった市の健康づくりの事業にも協力する。

地域活動交流部門

1 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・広報誌「あなたと優駿」（掲示用・回覧用）を毎月発行し、地域住民への福祉保健事業の情報提供や自主事業の開催内容の紹介及び募集要項など掲載していく。地区で新たに始まった事業や地域福祉に関する取組み、サロン等地区情報も随時掲載し、地域に根ざした広報誌を発行できるように努める。また、地区で発行している広報誌にもケアプラザの事業等を掲載して頂いており、本年度も同様に要請をしていく。
- ・地域で実施しているサロンや地区主催の会議・行事に参加し、広報誌やチラシで事業等の周知を図る他、顔の見える関係づくりを行う。
- ・ケアプラザのホームページに各部門の説明や、自主事業の案内、広報誌のデータ版等を掲載し、施設や機能について広く周知を図る。
- ・福祉保健活動団体を地域住民に知って頂く為、地域活動紹介一覧をケアプラザの閲覧しやすい場所に配置する他、活動団体を広報誌に掲載する等広く周知を図る。また、活動団体のチラシ作りやメンバー募集にも協力する等、支援を行う。
- ・活動団体へ助成金制度の情報提供や関係機関との調整等を担い、地区の活動が自主的且つ活発に行われるよう支援を行う。
- ・情報発信として、ケアプラザのホームページの他、活動団体「かけはしねっと」のホームページにも地域情報やケアプラザ情報を掲載し、周知を図っている。
- ・生活支援コーディネーターと連携し、地域活動紹介一覧をもとに、地域資源の情報更新と収集を積極的に行う。

2 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・新規の貸し室利用団体が利用申請をされる際など、わかりやすく説明が行えるように職員の内部研修等に努める。
- ・場所の提供に関しては、施設の立地上の問題はあるものの、貸室稼働率の向上を目指し、積極的に広報誌を活用して、周知を図る。
- ・事業については、自主化を目指しつつも、“集える場作り”を目的の一つとし、短期間で自主化させるのではなく、継続して参加者が集えるような息の長い活動になるように支援を行う。

3 自主企画事業

- ・新規事業は自主化への発展性も含めながら、地区資源の発掘と地域住民同士の交流、地域ニーズを引き出せるよう、多様な事業を企画する。地域の人口動向等も加味しながら、本年度は子育て支援事業を中心に重点を置いて企画・実施する。
- ・貸室利用団体の説明会や交流会等実施し、施設利用についての説明や活動団体同士のつながり作りを支援する。
- ・地域住民と精神障がい者の居場所作りとして“お休み処「かけはし」”を「かけはしねっと」と共催で実施する。
- ・“工房アリアーレ”や“まどか工房”等の障がい者の地域作業所と連携し、自主事業等を通じ、当事者の方が地域で活躍できる機会を創出する。
- ・「元気づくりステーション」を含めた介護予防事業は地域包括支援センターと連携し、継続的な活動の支援と、新たな地域の拠点づくりを目指す。
- ・児童・高齢・障がい・地域の各対象事業の他、権利擁護・消費者保護等の事業においては、地域包括支援センターと連携して実施する。
- ・地区社会福祉協議会との連携を図りながら、各連合の地域福祉保健計画を視野に入れた事業や場づくりも地域に積極的に出ていくことで行っていく。
- ・区域での福祉保健の増進と、連携強化の為、本年度においても合同歌声喫茶等のイベント型の事業を区域のケアプラザと共催で実施する。
- ・旭区自立支援協議会の担当ケアプラザとして、区内障がい関係事業所のPRや地域の方に障がい児者に対する理解を深めて頂くための機会を創出する。
- ・災害ボランティア連絡会の担当ケアプラザとして、地域の方に広く防災についての理解を深めて頂くための企画を検討する。

4 ボランティアの育成及びコーディネート

- ・ボランティア講座を始めとした自主事業等を通じて、地域の担い手を発掘・育成すると共に、地域活動団体への支援・援助に関わり、継続的に活動が行える様支援を行う。本年度は新たに「聞き書きボランティア育成講座」等も行う。
- ・有償ボランティア「リトルサービス」の活動依頼受付や、障がい児の余暇支援活動「きらっとハピネス♡」のボランティア調整に協力し、各活動の支援を行う。
- ・介護予防ボランティアの募集・育成・活動支援は地域包括支援センターや生活支援コーディネーターと連携し取り組む。
- ・学生のボランティア育成に関しては、講座実施のほか、子育て支援事業への受け入れ、近隣の万騎が原中学校のボランティア部の受け入れ、ジュニアボランティア等で近隣の各機関・地区組織と協力し、次世代の担い手を発掘する取り組みを行う。

地域包括支援センター

1 総合相談・支援

総合相談

- ・個人の尊厳を保持し、持っている能力や適性に応じ自立した日常生活が出来るよう、常にその人の立場に立って、誠実に対応する。
- ・民生委員や自治会の集まり、地域の事業に出向き、地域包括支援センターに気軽に相談が出来る様に関係を築く。
- ・関係機関や団体を紹介した後も、必要に応じて情報収集し、いつでも相談できる存在でいる。
- ・インフォーマルな情報を把握し、地域活動交流や生活支援コーディネーターと連携し、活動参加へ繋げる。

地域包括支援ネットワークの構築

- ・地域ケア会議を開催し、課題の把握、支援方針、課題の改善などについて検討し、ネットワーク機能を形成する。
- ・地域福祉保健計画の会議に参加し、地域や住民の全体像を把握する。また日々の活動を通し社会資源を把握し、リストを作成・更新・活用する。
- ・地域支えあい連絡会に参加し、自治会組織やボランティア団体とのネットワークの構築を図る。

実態把握

- ・各地域の相談件数や相談内容を分析し、地域の実態把握をする。
- ・自主事業参加者や貸室利用者、ボランティア団体、関係機関から情報を収集し地域の実態把握をする。

2 権利擁護

権利擁護

- ・成年後見制度・消費者被害等についての講座を、単独又は区内のケアプラザや社協と合同で実施する。出前講座や広報誌等でも啓発活動を行う。
- ・成年後見制度等について、無料相談会を実施する。
- ・自己主張や自己決定が出来にくい方に対しては、区と相談しながら、権利侵害を防止・救済する。
- ・市民後見制度についての情報を収集し、地域住民にも情報発信する。

高齢者虐待

- ・虐待の場合には緊急性を判断しながら、区や関係機関と連携し対応する。特に生命・生活の危険が生じている場合は区と連携して緊急に危機回避のための介入を行う。
- ・家族介護教室で、介護や病気に対する勉強会や介護者同士の交流会を行い、介護負担の軽減を図り、高齢者虐待の予防をする。
- ・虐待防止について地域住民や民生委員やケアマネジャー、サービス事業所等への普及啓発を行い、虐待が疑われるケースがあれば些細な事でも地域から通報、相談などしてもらえるように働きかけ、高齢者虐待の早期発見・早期対応を図る。

認知症

- ・認知症サポーター養成講座の開催や出前講座等で認知症に対する理解や予防、対応法等を伝え、認知症になっても安心して生活できる地域を目指す。
- ・徘徊の心配がある方の家族やケアマネジャーには、SOSネットワーク登録の案内や登録後の支援を行い、徘徊高齢者の早期発見に努める。

3 介護予防ケアマネジメント

介護予防ケアマネジメント力

- ・介護予防支援業務担当者と毎月会議を行い、課題を出し合う事で、適切なケアマネジメントへ結びつけるように図る。また困難事例については情報の共有を行い、担当者が問題を抱え込まないよう支援していく。
- ・委託の場合は担当者会議へ出向き、ケアマネジャーとの連携を図れる体制を維持していく。また必要に応じて助言や、地域資源（自主的な活動をしているサークルや、地域ボランティア活動等）の情報提供を行っていく。
- ・担当地域内の事業所や従事者へこれからの介護予防事業の展開への理解を深め、健康を維持し介護状態の進行を防いでいけるよう、普及啓発に努める。

4 包括的・継続的ケアマネジメント支援

地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・出前講座や各種予防事業など、今後も地域に出向いて、地域住民との関係作りや、制度説明、制度改正の情報提供などを行っていく。
- ・担当している4連合の民児協との連携をいっそう深める必要があり、定例会議に出向いたり、一人暮らし高齢者見守り事業においても協力関係を作る。
- ・地域活動紹介一覧を更新し、エリア内居宅介護支援事業所に情報提供を行う。
- ・広報誌やケアマネジャー事業所に介護者支援『みんなで介護』や『医療相談会』を周知し、参加者を募り関係者の連携を図る。

医療・介護の連携推進支援

- ・高齢者がかかりつけにしているような内科等の医療機関 23 箇所に、定期的に広報誌等を持って訪問しながら、地域包括支援センターの周知を図る。
- ・旭区在宅医療相談室や旭区在宅歯科医療連携室とも連絡を取り合い、認知症支援や医療と介護との連携について検討を行う。

ケアマネジャー支援

- ・事業者連絡会を共催で継続開催し、ケアマネジャー向けのスキルアップの機会を作る。(3地域包括支援センター合同)
- ・エリア内のケアマネジャーを把握し、事業所訪問時の情報提供を継続する。
- ・事例検討会『ダリア』を継続し、事例検討の積み上げを行う。
- ・ケアマネジャーからの相談や困難事例には随時対応し、状況によっては同行訪問や区役所との連携、カンファレンスや地域ケア会議を行う。
- ・担当者会議は委託ケースや問題ケースを中心に参加する。
- ・旭ケアネットには、前半は定例会に参加。10月以降役割をもって参加する。
- ・区役所と合同で、年2回新任・就労予定ケアマネジャー研修を開催し、希望者には、別途個別研修を行う。

多職種協働による地域包括支援ネットワーク

- ・エリアの居宅介護支援事業所や医療機関・地域関係者と連絡を取り合いながら、課題のあるケースについて、個別ケース地域ケア会議を開催する。
- ・包括レベル地域ケア会議についても、地域課題を共有・意見交換できる場において開催する。

介護予防事業

介護予防事業

- ・地域に出向き高齢者を含め広く地域の方々に、介護予防に関する知識や、簡単に取り組める運動などの普及を図り、自ら介護予防に努めていけるよう支援をしていく。
- ・介護予防のきっかけとなるプログラムを提供すると共に、介護予防に関する人材の育成、地域活動組織の支援に努め、高齢になっても健康で生活できるような健康づくりと動機付けが行えるように働きかけていく。
- ・介護予防に関する活動について、地域の方々の興味がある事、現在地域の中で自主的に行っている活動を再度把握する。
- ・情報把握を通じ、地域の方々自ら介護予防への取り組みが実践できるよう、新規活動の立ち上げが出来るようなきっかけ作りや支援、情報提供を行っていく。
- ・担当地域内の「ノルディックひまわり」「ハッスル南本宿」の2つの元気づくりステーションに対し、参加者が主体となり楽しく活動が継続できるよう支援する。

生活支援体制整備事業

ニーズ・資源の把握・分析、資源情報リストの作成

- ・ 地域包括支援センターや地域活動交流と情報を共有し、地域特性を確認する。
- ・ 区役所や区社協（1層の生活支援コーディネーター）とも連携し、より多くの情報を収集するよう努める。
- ・ 地域に出向き、地域のニーズと資源を分析し、生活圏域の目標・計画・取り組む事項を検討し、多様な資源の充実に向けて情報リストを作成する。

圏域レベルの協議体の設置・開催

- ・ 協議体は区役所、ケアプラザ（地域包括支援センター・地域活動交流）、社会福祉協議会等の他、地区組織を含めた構成にする。この他に地域の実情に応じて福祉・保健に関わる諸団体の方に参加して頂けるよう、各組織や活動団体との連携を図る。
- ・ 協議体は既存の場合（万騎が原地域支えあいネットワーク）等を活用する。但し従来の会議内容と棲み分けを行う為2部構成とし、協議体のメンバーに関しては必要に応じて構成を変える。

圏域レベルの目標・取組事項の設定

- ・ 区目標を踏まえた圏域の目標を設定し、地域支援や協議体の開催を行う。
- ・ 地域との目標・現状の共有に努め、目標に沿った資源やニーズを把握しつつ、情報を共有・集約・整理する。

具体的な取組事項への着手

- ・ 地域の会合等へ挨拶に伺う他、既存の介護予防事業や地域のサロン、サークル活動に参加し生活支援体制整備事業についての周知を図る他、顔の見える関係性を作る。
- ・ 地域包括支援センターと地域活動交流の持つ機能を学び、連携の礎とする。
- ・ 各連合の白地図に自治会館や公園、老人会の各活動等を落とし込んだ地域資源マップを作成することで情報を集約し、支援を必要とする地域の方々に必要な情報が適切に提供できるよう努める。

その他

- ・ 生活支援体制整備事業に関しては、地域包括支援センターと地域活動交流が支援と連携を積極的に行う他、同一の研修に参加する等相互理解を深め、地域への支援体制が密になるように努めていく。

平成28年度 自主事業計画書

万騎が原地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育て広場 「あいうえお 〜っ！」	<p><目的> 乳幼児から幼稚園入園までの子ども及び保護者等を対象に、地域の方たちと子育てについての交流や学習で多世代にわたるふれあいを行う。</p> <p><内容> 毎月、乳幼児から幼稚園入園までの子ども及び保護者等を対象に様々な子育て支援活動を行う。</p>	毎月第4月曜日 ※11月・12月は 第3月曜日 (12回)
優駿のさと 「サロン」	<p><目的> 独居、日中独居、外出の機会の少ない高齢者を対象に仲間作り、閉じこもり予防や認知症予防を図る。</p> <p><内容> 参加者の要望などを取り入れながら、その月々で興味ある小物作りや縫い物、工作などを行う。また、作業を通してお話をしてもらいながら皆で楽しいひと時を過ごしていただく。</p>	毎月第2木曜日 ※8月は休み (11回)
お茶のみサロン 「いっぷく」	<p><目的> 独居、日中独居、外出の機会の少ない高齢者や障がい者等がほっと一息できる場所を提供、地域住民同士の交流を図っていただくと共に、認知症予防等を目的として簡単な手作業をして頂く。</p> <p><内容> 地域住民を対象に、お茶を飲みながら簡単な作品作りを通して、楽しくおしゃべりをして頂く。</p>	毎月第4土曜日 ※8月は休み (11回)
そば打ち 体験教室	<p><目的> 地域住民の多世代交流の場の提供と男性の調理参加とそば打ち研修を目的に事業を実施する。</p> <p><内容> 生粉打ち愛好会協力の元、季節ごとの美味しいそば作りを目指す。また、試食しながら楽しくそば談義をして頂く。</p>	年3回 (4月・9月・12月)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男の料理術！	<p><目的> 地域住民同士の交流や老後の自立の為、手軽なメニューの習得を学ぶ。</p> <p><内容> 地域の男性が集い、楽しみながら料理の基礎を学んで頂く。単発実施でその都度参加者を募る。</p>	第1日曜日 (年4回程度)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康チェックデー	<p><目的> 住み慣れた地域で、健康でいきいきとした生活が続けられるよう目指す。高齢者を対象としたサロン活動。</p> <p><内容> 地域の方を対象に健康チェック（身長・体重・血圧・脈拍・体脂肪測定）や体力測定（握力・開眼片足立ち時間測定・長座位体前屈）を実施する他、希望者は計測の後にストレッチング、はまちゃん体操等を行い、健康維持を図る。</p>	毎月第1月曜日 (12回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
みんなで介護	<p><目的> 地域の介護者に役立つ講座や交流会等を行う。</p> <p><内容> 協力医がアドバイザーになり、地域住民と病気や疾患をテーマに交流会を開催する他、福祉用具や介護用品、介護食の勉強会、介護者を対象としたリラックスできる講座等も行う。</p>	年6回 (4月・5月・9月 ・10月・11月・1月)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
音楽サロン 「ロココーネ」	<p><目的> 地域の高齢者を対象に居場所作りや地域住民同士の交流の場を目的として事業を実施</p> <p><内容> 地域高齢者の居場所作りを目的に、講師の先生の指導のもと、歌を歌う他、楽曲にまつわるエピソードについてや、音楽鑑賞など行う。また、不定期で披露する場を設け、そのための練習を行う。</p>	毎月第1月曜日 (12回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
万騎が原 笑い体操教室	<p><目的> 介護予防と地域活動参加者の発掘、多世代の参加者交流を目的にラフターヨガを実施する。</p> <p><内容> 介護予防と多世代の参加者交流を目的にラフターヨガを実施。作り笑いで健康の増進を図るラフターエクササイズと、リラクゼーション等実施する。</p>	毎月第1・3・5 木・金曜日 (27回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
書道教室 「扶桑」	<p><目的> 生涯学習や地域住民同士の交流を目的に地域のボランティア講師に事業を依頼し実施する。</p> <p><内容> 生涯学習や地域住民同士の交流を書道を通して図って頂く。講座に関しては地域のボランティア講師に事業を依頼し実施。また、作品は廊下に展示し、ご利用者の方々などにも見ていただく。その他、参加者は作品を月刊誌に提出し評価を得る。実施時間は10:00～11:30</p>	毎月第1・3水曜日 (22回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
書道教室 「睦月」	<p><目的> 生涯学習や地域住民同士の交流を目的に地域のボランティア講師に事業を依頼し実施する。</p> <p><内容> 生涯学習や地域住民同士の交流を書道を通して図って頂く。講座に関しては地域のボランティア講師に事業を依頼し実施。また、作品は廊下に展示し、ご利用者の方々などにも見ていただく。その他、参加者は作品を月刊誌に提出し評価を得る。実施時間は12:00～13:30</p>	毎月1・3水曜日 (22回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
書道教室 「如月」	<p><目的> 生涯学習や地域住民同士の交流を目的に地域のボランティア講師に事業を依頼し実施する。</p> <p><内容> 生涯学習や地域住民同士の交流を書道を通して図って頂く。講座に関しては地域のボランティア講師に事業を依頼し実施。また、作品は廊下に展示し、ご利用者の方々などにも見ていただく。その他、参加者は作品を月刊誌に提出し評価を得る。実施時間は14:00～15:30</p>	毎月1・3水曜日 (22回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
詩吟教室 「吟声」	<p><目的> 生涯学習や地域住民同士の交流を目的に地域のボランティア講師に事業を依頼し実施する。</p> <p><内容> 生涯学習や地域住民同士の交流を詩吟を通して図って頂く。講座に関しては地域のボランティア講師に事業を依頼し実施。また、不定期で披露する場を設け、そのための練習を行う。</p>	毎月2・4木曜日 (20回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
折り紙クラブ 「木蓮」	<p><目的> 地域高齢者の地域参加や住民同士の交流、介護予防の為に事業を実施。</p> <p><内容> 地域住民を対象にボランティア講師の方にご協力頂き、毎月違う折り紙の作り方の指導をして頂く。</p>	毎月第3水曜日 (8月休み) (11回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
囲碁クラブ 「烏鷺」	<p><目的> 生涯学習、地域住民同士の交流や介護予防を目的に実施。</p> <p><内容> 地域住民の交流と男性の外出機会の創出を目的に囲碁クラブを開始。参加者を初心者とある程度囲碁が出来る方に分け、初心者には基本ルールの説明の他、対局を実施する。中級者には練習問題の後、中級者同士の対局を実施。後に講評等行う。</p>	毎月第1・3土曜日 (24回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
音読の会 「初音」	<p><目的> 地域住民を対象に、地域で活躍できる方の育成や介護予防の為に実施。</p> <p><内容> 地域住民を対象に、地域で活躍できる方の育成や介護予防の為に実施。参加者は昔話を声に出して一人ずつ読み、発声方法等学ぶ。</p>	毎月第3水曜日 (12回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お休み処 「かけはし」	<p><目的> 誰もが気軽に立ち寄れるサロンとして、作業所の障害者など幅広く参加できるお茶飲み会を実施。</p> <p><内容> 福祉保健活動団体の「かけはしねっと」との協力で実施。誰もが気軽に立ち寄れるサロンとしてお茶飲み会を実施。 精神障がい者の参加者の受け入れも行う。</p>	毎月第3木曜日 (11回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
いきいき会	<p><目的> 認知症予防を目的とした園芸活動を行う。</p> <p><内容> 認知症予防を目的とした園芸活動を隔週開催にて実施。 園芸は畑の管理の他、各種作物の栽培・管理・収穫等実施。その他参加者が持ち寄った企画により様々な活動を行い、参加者同士の交流と生きがい作りを行う。</p>	毎月第1・3・5 金曜日 (27回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ママヨガ教室	<p><目的> 母親を対象とした交流・健康維持・生涯学習の機会を設ける為に実施する。</p> <p><内容> 親子のふれあい・地域住民同士の交流・余暇支援を目的に、母親を対象に呼吸法の練習からヨガの基本動作まで実施する。</p>	第5火曜日のある月に実施 (年2回程度)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
シニア美容講座	<p><目的> 地元企業のCSRの一環として、地域住民などを対象にシニアの美容講座を実施。</p> <p><内容> 二俣川にあるポーラ化粧品の方に来て頂き社会貢献活動の一環としてボランティアでシニア向けの美容講座を実施して頂く。</p>	実施時期未定 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
楽しい 民謡体操教室	<p><目的> 地域住民の健康増進・介護予防の為、軽運動を実施する。</p> <p><内容> 地域住民の健康増進・介護予防を目的に、民謡を通した軽運動の会を実施する。 軽運動前のストレッチを実施する他、東京音頭などの民謡に合わせた軽運動を行う（一部マットを利用した柔軟運動なども行う）</p>	毎月第3火曜日 (12回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
万騎が原 お楽しみ昼食会	<p><目的> 万騎が原地区社協が主催する万騎が原お楽しみ昼食会の食事後のプログラムに協力。年3回、介護予防を目的に各種プログラムを実施。</p> <p><内容> 万騎が原地区社協主催事業。 計測会や語り部、ストレッチ等の介護予防プログラムで地区の事業に協力する。</p>	6月・10月・1月・2月 に協力(4回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
かさ布で エコバックを 作ろう！	<p><目的> 地域住民の交流・ボランティア発掘・生涯学習を目的として実施する。</p> <p><内容> 地域住民同士の交流と環境に関する知識について学んでいただく為、講座を実施。かさ布でエコバックを作成する。</p>	6月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ホームカーリング 倶楽部	<p><目的> 地域住民の介護予防・健康増進を目的として事業を実施する。</p> <p><内容> ホームカーリングの普及に向けた事業。ゲームのルール説明・得点計算について練習会の他、トーナメント形式で競い合う。</p>	年3回 (5月・10月・2月)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
合同歌声喫茶2016	<p><目的> 歌好きな方々が集まって仲間作りや健康作り。また外出の機会を作る他、区内の全ケアプラザを紹介。</p> <p><内容> 2010年からスタートした企画・運営を地域の団体が担う区域の歌声喫茶の事業。区内ケアプラザは後方支援を行う。事業実施時に頂いた東日本大震災の義援金を後日被災地に届けることも行う。</p>	5月25日 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
図書コーナー	<p><目的> 地域社会の憩いの場として、地域の方々が気軽に立ち寄れるような場所を提供する。</p> <p><内容> 本の貸し出し</p>	常設

事業名	目的・内容	実施時期・回数
優駿ミニギャラリー	<p><目的> 地域社会の憩いの場として、地域の方々が気軽に立ち寄れるような場所を提供する。</p> <p><内容> 地域の人が描いた絵画・絵手紙・習字等の作品の展示</p>	常設

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フットケア講座	<p><目的> 地域住民の健康増進や介護予防を目的に地域包括支援センターとの共催で事業を実施する。</p> <p><内容> 地域包括支援センターより足の健康とケアについての講義と、地域活動交流より足浴とフットマッサージ指導を行なう。</p>	9月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアプラザ ミニコンサート	<p><目的> 地域住民を対象とした余暇の提供と、住民同士の交流、活動団体の活躍の場の創出を目的に実施する。</p> <p><内容> 地域の活動団体の協力のもと、演奏会を実施する。</p>	実施時期未定 (2回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
優駿作品展	<p><目的> 地域住民や普段施設を利用されている方々の作品を展示し、普段の活動の様子と共に作品の鑑賞を通して地域での活動を知っていただく。</p> <p><内容> 貸し室利用団体・地域住民・自主事業作品・通所利用者の作品・併設施設利用者等の作品を展示し、地域の方に見ていただく。</p>	9月 (1週間程度)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
万騎が原 敬老祝賀会	<p><目的> 万騎が原地区の高齢者の方をお祝いする会。地区社会福祉協議会主催の事業にケアプラザも介護予防の周知を目的に協力する。</p> <p><内容> 万騎が原地区社協主催の万騎が原地区の敬老祝賀会に誘導係や体操指導で協力する。</p>	9月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
個別相談会	<p><目的> 相続や遺言の心配、成年後見制度の利用について、行政書士に個別に相談し、安心した生活ができるようにする。</p> <p><内容> 相続や遺言、成年後見制度を内容とした個別の相談を、行政書士3名が相談員として受ける。またケースに応じて地域包括支援センター職員が立ち会う。</p>	実施時期未定 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あっぱれフェスタ	<p><目的> 地域住民等を対象に、旭区内の障がい関係作業所・関係機関のPRを目的にイベントを実施。「ぱれっと旭」と旭公会堂を会場に3日間（7月23日～25日）にわたり開催する。</p> <p><内容> 旭区内の障がい関係作業所・関係機関の物品販売を行う他、地域のボランティアによるアトラクションの披露など実施。3日目の公会堂を使用してのD-1グランプリでは作業所の当事者が出し物を披露する。</p>	7月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防講座	<p><目的> 地域の方を対象に、健康維持の為の運動を行う。</p> <p><内容> 介護予防についての知識を高め、健康維持の為の運動を行う。ロコモ予防・お口の健康・認知症の予防について、お口の体操・脳トレ体操等。</p>	実施時期未定 (3回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
「成年後見制度」講座	<p><目的> 成年後見制度についての周知を図り、知識を高めて頂く。</p> <p><内容> 講師を招いて、成年後見制度の概要と実務の詳細についての講演。 また、あんしんセンターの案内も行う。</p>	実施時期未定 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
エコクラフト 工作教室	<p><目的> 高次脳機能障害当事者が地域住民と触れ合える機会を創出する為、事業を実施。作業所の協力により作業の指導者として当事者の方に来て頂き、地域の方を対象に事業を実施する。</p> <p><内容> 地域の方と障がいのある方の交流を目的に、高次脳機能障害の作業所「工房アリアーレ」の協力により実施する。アリアーレの利用者が講師となり、地域の方を対象にエコクラフトを使用した工作物の作成講座を実施する。</p>	10月～11月 (2回講座)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
としよ君の紙芝居	<p><目的> 子育て支援を目的にボランティア講師に協力頂き、地域の親子を対象に事業を実施する。</p> <p><内容> 子育て支援を目的に、ボランティア講師にご協力頂き、親子を対象に紙芝居や手品などを披露して頂く。また、通所介護利用者にも参加して頂き、乳幼児と高齢者の交流をさせて頂く。</p>	11月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
切り絵を楽しむ会	<p><目的> 地域交流と生涯学習を目的に事業を実施する。</p> <p><内容> 地域交流と生涯学習を目的に切り絵を作成する。</p>	12月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアプラザ 大掃除会	<p><目的> 施設の適正利用の周知と、施設に愛着を持って頂くため、普段施設を利用されている活動団体の協力を協力して頂き、貸し室内清掃を行う。</p> <p><内容> 調理室を含めたすべての貸し室を、参加した活動団体の代表者に分担して清掃して頂く。</p>	12月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
旭ふれあい区民祭り 行政・PRコーナー 出展事業	<p><目的> 区内ケアプラザのPRの為、行政・PRコーナーに出展する。</p> <p><内容> 区内ケアプラザの周知の為のPR活動。行政・PRコーナーにてチラシ配布や子どもを対象に小物作り等を行う。</p>	10月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア講師交流会	<p><目的> 地域活動交流の事業に日頃ご協力いただいているボランティア講師の方を対象に日頃の感謝と講師同士の交流を目的に交流会を実施する。</p> <p><内容> 職員自己紹介・ボランティア講師からの事業・自己紹介の他、特技を披露して頂く。</p>	3月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
通所介護ボランティア交流会	<p><目的> 通所介護のボランティア活動にご協力いただいている方を対象に日頃の感謝と講師同士の交流を目的に交流会を実施する。</p> <p><内容> 職員自己紹介・各講師と通所介護ボランティアからの事業・自己紹介の他、日頃の活動についての情報交換や施設へのご意見を頂く。</p>	3月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子ども書道教室「初風」	<p><目的> ボランティアの活躍の場の創出と、子育て支援を目的に実施する。</p> <p><内容> 地域の子供を対象に、ボランティア講師の指導のもと、教科書を参考に書道教室を実施する。 年齢によっては硬筆の指導も行う。</p>	毎月1・3・5 土曜日 (27回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
新春抹茶を楽しむ会	<p><目的> 地域住民同士の交流を目的に抹茶を楽しむ機会として実施する。</p> <p><内容> 地域住民同士の交流と日本文化に触れる機会の創出の為、抹茶を楽しむ会を実施する。地域住民をはじめとした施設利用者を対象に、抹茶をふるまう。</p>	1月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
能楽に触れてみよう！	<p><目的> ボランティア講師の活躍の場の提供と地域ニーズ発掘、生涯学習を目的に事業を実施。</p> <p><内容> 地域住民を対象にボランティア講師の協力で能楽についての指導を実施して頂く。 各回能楽の題材一つをテーマに、解説と演舞を行う。</p>	原則毎月第1水曜 (12回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふれあい書き初め会	<p><目的> ボランティア講師の活躍の場の提供と地域ニーズ発掘、生涯学習を目的に事業を実施する。</p> <p><内容> 地域住民同士の交流と文化に触れる機会として一定期間実施。書いていただいた作品は廊下に展示する。</p>	1月 (1週間程度)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア講座「包丁研ぎ」	<p><目的> 地域住民ボランティア育成を目的に講座を実施する。包丁研ぎについて学び、参加者が地域社会へ貢献できるように働きかける。</p> <p><内容> 地域住民のボランティア育成を目的に、ボランティア講師に協力して頂き、包丁の研ぎ方についての指導と、包丁の切れ味を試す為に太巻き作りを実施する。</p>	1月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア講座「雑巾縫い」	<p><目的> ボランティアの育成の為、事業を実施する。</p> <p><内容> ボランティア育成を目的に事業を実施。 地域の方より寄贈して頂いた布を雑巾に加工して頂く。</p>	実施時期未定 (2回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
指編みでエコたわしを作ろう！	<p><目的> 地域住民の交流・ボランティア発掘・生涯学習を目的として事業を実施する。</p> <p><内容> 地域住民同士の交流と環境に関する知識について学んでいただく為、講座を実施する。指編みでアクリルたわしを作成する他、環境保護に関する講義と電化製品の使用電力についての実演を実施する。</p>	2月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防ボランティア講座	<p><目的> 地域の中で、介護予防の担い手もしくは自主運営サークル等の参加・協力者を発掘、育成するために実施する。</p> <p><内容> 「ボランティアとは？」等ボランティアについて説明し、レクリエーション指導者を講師として、レク体験・講義を行う。</p>	実施時期未定 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症サポーター養成講座	<p><目的> 地域住民を対象に、地域で認知症の方の見守りや支援を行うキャラバンメイトの養成を行う講座を行う。</p> <p><内容> キャラバンメイト「ひまわりの会」の協力のもと、認知症の方の見守りや支援を地域で行なう認知症サポーターの養成講座を実施する。認知症についての概要の他、実際に認知症の方との関り方について、寸劇を交えながら講演して頂く。</p>	3月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
出張認知症サポーター養成講座	<p><目的> 地域住民を対象に、地域で認知症の方の見守りや支援を行うキャラバンメイトの養成を行う講座を行う。</p> <p><内容> キャラバンメイト「ひまわりの会」の協力のもと、認知症の方の見守りや支援を地域で行なう認知症サポーターの養成講座の出張版を自治会館等で実施する。対象は各地区組織やボランティア等。認知症についての概要の他、実際に認知症の方との関り方について、寸劇を交えながら講演して頂く。</p>	実施時期未定 (3回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
旭南部地区 MaMa Kids	<p><目的> 旭南部地区の子育て支援事業の活性化を図る。</p> <p><内容> 旭南部地区社協主催の子育て支援事業に協力。活動支援を実施。ケアプラザ職員による手袋人形・各種手遊び・エプロンシアター等披露する。</p>	3月に協力 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアマネジャー 事業所連絡会	<p><目的> エリアに関わるケアマネジャーのスキルアップを目的とする。</p> <p><内容> スキルアップを目的とした研修会等を実施する。</p>	実施時期未定 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おやつ作り教室	<p><目的> 地域の障がい関係事業所「まどか工房」と共催で実施。地域交流と事業所PR、子育て支援のため実施する。</p> <p><内容> 「まどか工房」の自主製品のクッキーを当事者の方が講師となり子供に指導して頂く。</p>	実施時期未定 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子体操教室	<p><目的> 親子を対象に子育て支援や健康増進を目的に健康体操を行う。</p> <p><内容> 3B体操講師に協力を頂き、リズムに合わせて親子で出来る体操を行う。</p>	10月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
うたごえ広場	<p><目的> 旭区自立支援協議会「わっくる」のプログラムの一つ。成人の障がい者の余暇支援事業として関係機関と連携して実施する。</p> <p><内容> 成人の障がい者を対象とした、歌の会。区内関係機関やボランティアの協力のもと、みんなで音楽に合わせて踊ったり歌ったりする歌の会を開催する。</p>	実施時期未定 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
活動団体交流会	<p><目的> ケアプラザを利用している活動団体同士の情報交換や施設の適正利用の為の交流会を実施する。</p> <p><内容> 活動団体の活動紹介やケアプラザからの施設利用上の諸注意について、活動団体とケアプラザとの情報交換など行う。</p>	実施時期未定 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
かけはしねっと共催 「防災センターに行こう！」	<p><目的> 活動団体との共催事業。地域住民同士の交流を図る。</p> <p><内容> 地域住民同士の交流を図るための外出プログラム。参加者は障がい関係施設にも声をかけて募る。本年度は新しくなった防災センターを見て回る。</p>	10月実施 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
消費生活勉強会	<p><目的> 地域住民を対象に消費生活についての知識を高めて頂く。</p> <p><内容> 消費者被害にあわないために悪徳商法や詐欺、食品表示について学んで頂く。</p>	11月実施 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
布ぞうりを作ろう！	<p><目的> 介護予防と地域住民同士の交流、生涯学習を目的に布ぞうりを作成する事業を行う。</p> <p><内容> 布ぞうりの作り方についての説明・鼻緒の作り方・実演と実践等地域のボランティア講師の指導のもと実施する。</p>	11月 (全3回講座)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
二俣川若葉会 舞踊発表会	<p><目的> 活動団体の発表の場の提供と、地域交流を目的に活動団体に演舞を披露して頂く。</p> <p><内容> 二俣川若葉会に協力頂き、地域住民の方等に舞踊の披露をして頂く。</p>	6月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア講座 車いす体験勉強会	<p><目的> ボランティアの育成の為、事業を実施する。</p> <p><内容> 車いすの操作方法を学んで頂き、日々の活動に活かして頂く。</p>	6月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こども 救急救命講習	<p><目的> 子どもの命の安全を守るための保護者向けの講習会を実施する。</p> <p><内容> 子どもへの心肺蘇生法やAEDの使用方法など、救急救命講習を実施する。</p>	実施時期未定 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
公園で遊ぼう！	<p><目的> 屋内で遊ぶことが多い親子を対象に、外遊びのきっかけを作る他、公園での遊び方について伝えるために地域子育て支援拠点「ひなたぼっこ」に協力頂き実施。</p> <p><内容> 万騎が原公園を使用しての公園遊びを実施。砂場や遊具を使って遊んで頂くほか、最後にはひなたぼっこの講師の協力のもと、みんなで出来るゲーム等実施。また、事業には万騎が原地区社協をはじめとした地域の方にも協力頂く。</p>	5月25日開始 6月以降 原則毎月 第2水曜日実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
「聞き書きのわ」 聞き書きボランティア 育成講座	<p><目的> 聞き書き講師に協力を頂き、ボランティアの育成講座を行う。</p> <p><内容> 講師による聞き書きの仕方に付いての指導と、ゲストスピーカーによる聞き書きの実践等を通してボランティアを育成する。</p>	5月～6月 全3回講座

事業名	目的・内容	実施時期・回数
「自彊術」 体験講座	<p><目的> 地域の方の健康維持を目的に、地元ボランティア講師の協力で事業を実施。</p> <p><内容> 健康維持を目的に自彊術を学ぶ。3回講座実施後は自主活動になるよう働きかける。</p>	7月実施 (全3回)

*** 行が足りない場合は、行を挿入して記載してください。**

*** 事業ごとに別シートや別ファイルにする必要はありません。すべてこのシートに記載してください。(今年度変更点)**

万騎が原地域ケアプラザ 平成28年度自主事業収支計画書

(単位:円)

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
子育て広場 「あいうえお〜っ！」 12回	乳幼児と親	0	0	0	0	0	0
	700名						
	無料						
優駿のさと「サロン」 11回	高齢者	65,000	20,000	45,000	10,000	55,000	0
	150名						
	300円						
お茶のみサロン「いっぷく」 11回	高齢者	0	0	0	0	0	0
	50名						
	共催(収支は団体持ち)						
そば打ち体験教室 3回	地域住民	0	0	0	0	0	0
	20名						
	共催(収支は団体持ち)						
男の料理術！ 4回	男性高齢者	10,000	10,000	0	0	0	10,000
	20名						
	食費を応分で自己負担						
健康チェックデー 12回	地域住民	2,000	2,000	0	0	0	2,000
	120名						
	無料						
みんなで介護 6回	介護者・地域住民	0	0	0	0	0	0
	30名						
	無料						
音楽サロン「ロココーネ」 12回	高齢者	40,000	4,000	36,000	36,000	0	4,000
	180名						
	1回200円						
万騎が原笑い体操教室 25回	地域住民	0	0	0	0	0	0
	125名						
	無料						
書道教室「扶桑」 22回	地域住民	0	0	0	0	0	0
	176名						
	共催(収支は団体持ち)						
書道教室「睦月」 22回	地域住民	0	0	0	0	0	0
	176名						
	共催(収支は団体持ち)						
書道教室「如月」 22回	地域住民	0	0	0	0	0	0
	176名						
	共催(収支は団体持ち)						
詩吟教室「吟声」 20回	地域住民	0	0	0	0	0	0
	90名						
	無料						
折り紙クラブ「木蓮」 10回	地域住民	9,000	0	9,000	9,000 (材料費含む)	0	0
	90名						
	1回100円						

万騎が原地域ケアプラザ 平成28年度自主事業収支計画書

(単位:円)

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
囲碁クラブ「烏鷺」 24回	地域住民	16,400	0	16,400	16,400	0	0
	175名						
	1回100円						
音読の会「初音」 12回	地域住民	0	0	0	0	0	0
	90名						
	無料						
お休み処「かけはし」 11回	地域住民(精神障がい対応)	0	0	0	0	0	0
	80名						
	共催(収支は団体持ち)						
いきいき会 27回	地域住民	0	0	0	0	0	0
	140名						
	無料						
ママヨガ教室 1回	母親	0	0	0	0	0	0
	10名						
	無料						
シニア美容講座 1回	高齢者	0	0	0	0	0	0
	15名						
	無料						
楽しい民謡体操教室 12回	地域住民	1,000	1,000	0	0	0	1,000
	100名						
	無料						
万騎が原お楽しみ昼食会 4回	高齢者	0	0	0	0	0	0
	120名						
	共催(収支は団体持ち)						
かさ布でエコバックを作ろう! 2回	地域住民	1,000	0	1,000	1000 (材料費含む)	0	0
	10名						
	1回100円						
ホームカーリング倶楽部 3回	地域住民	6,480	6,480	0	0	0	6480 (道具レンタル代)
	30名						
	無料						
合同歌声喫茶2016 1回	高齢者	0	0	0	0	0	0
	470名						
	共催(収支は団体持ち)						
図書コーナー 常設	地域住民	0	0	0	0	0	0
	50名						
	無料						
優駿ミニギャラリー 常設	地域住民	0	0	0	0	0	0
	2000名						
	無料						
フットケア講座 1回	地域住民	0	0	0	0	0	0
	6名						
	無料						

万騎が原地域ケアプラザ 平成28年度自主事業収支計画書

(単位:円)

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
ケアプラザミニコンサート 1回	地域住民、他	2,000	2,000	0	2,000	0	0
	30名						
	無料						
優駿作品展 9月中実施	地域住民	0	0	0	0	0	0
	200名						
	無料						
万騎が原敬老祝賀会 1回	高齢者	0	0	0	0	0	0
	320名						
	共催(収支は団体持ち)						
個別相談会 1回	地域住民	4,000	4,000	0	3,000	1,000	0
	10名						
	無料						
あっぱれフェスタ 1回	障がい児者・地域住民	0	0	0	0	0	0
	400名						
	共催(収支は団体持ち)						
介護予防講座 3回	高齢者	0	0	0	0	0	0
	60名						
	無料						
「成年後見制度」講座 1回	地域住民	0	0	0	0	0	0
	20名						
	無料						
エコクラフト工作教室 全2回	地域住民	13,000	7,000	6,000	6,000	6,000	1,000
	20名						
	1回300円						
としよ君の紙芝居 1回	親子	0	0	0	0	0	0
	20名						
	無料						
切り絵を楽しむ会 1回	地域住民	2,000	1,000	1,000	0	2,000	0
	10名						
	100円						
ケアプラザ大掃除会 1回	貸室利用団体	2,000	2,000	0	0	2,000	0
	15名						
	無料						
旭ふれあい区民祭り 行政・PRコーナー出展事業 1回	地域住民	500	500	0	0	500	0
	100名						
	無料						
ボランティア講師交流会 1回	ボランティア講師等	12,000	12,000	0	0	12,000	0
	15名						
	無料						
通所介護ボランティア交流会 1回	通所介護ボランティア	0	0	0	0	0	0
	5名						
	無料						

万騎が原地域ケアプラザ 平成28年度自主事業収支計画書

(単位:円)

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
子ども書道教室「初風」 24回	地域住民	38,000	2,000	36,000	36,000	2,000	0
	120名						
	1回300円						
新春抹茶を楽しむ会 1回	地域住民	6,000	6,000	0	0	6,000	0
	30名						
	無料						
能楽に触れてみよう! 12回	地域住民	60,000	0	60,000	60,000 (テキスト代含む)	0	0
	120名						
	1回500円						
ふれあい書き初め会 1月中実施	地域住民	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	80名						
	無料						
ボランティア講座「包丁研ぎ」 1回	地域住民	5,000	2,000	3,000	2,000	3,000	0
	6名						
	500円						
ボランティア講座「雑巾縫い」 2回	地域住民	2,000	2,000	0	0	2,000	0
	10名						
	無料						
指編みでエコたわしを作ろう! 1回	地域住民	500	0	500	500 (材料費含む)	0	0
	5名						
	100円						
介護予防ボランティア講座 1回	高齢者	0	0	0	0	0	0
	10名						
	無料						
認知症サポーター養成講座 1回	地域住民	2,000	2,000	0	0	0	2,000
	15名						
	無料						
出張認知症サポーター養成講座 1回	地域住民・地区組織	0	0	0	0	0	0
	20名						
	無料						
旭南部地区 MaMa Kids 1回	親子	0	0	0	0	0	0
	40名						
	無料						
ケアマネジャー事業所連絡会 1回	事業所	8,000	8,000	0	8,000 (材料費含む)	0	0
	50名						
	無料						
おやつ作り教室 1回	小学生	5,000	2,000	3,000	5,000 (材料費含む)	0	0
	10名						
	300円						
親子体操教室 1回	親子	1,500	0	1,500	1,500	0	0
	5組						
	1回300円						

万騎が原地域ケアプラザ 平成28年度自主事業収支計画書

(単位:円)

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
うたごえ広場 1回	地域住民	0	0	0	0	0	0
	80名						
	共催(収支は団体持ち)						
活動団体交流会 1回	地域住民	3,000	3,000	0	0	0	3,000
	15名 無料						
かけはしねっと共催 防災センターに行こう! 1回	地域住民	0	0	0	0	0	0
	15名 共催(収支は団体持ち)						
消費生活勉強会 1回	地域住民	0	0	0	0	0	0
	15名 無料						
布ぞうりを作ろう! 3回講座	地域住民	9,000	0	9,000	9,000 (材料費含む)	0	0
	6名 1回500円						
二俣川若葉会 舞踊発表会 1回	地域住民	0	0	0	0	0	0
	20名 無料						
ボランティア講座 車椅子体験勉強会 1回	地域住民	0	0	0	0	0	0
	5名 無料						
こども救急救命講習 1回	親子	0	0	0	0	0	0
	15名 無料						
公園で遊ぼう! 10回	親子	0	0	0	0	0	0
	200名 無料						
「聞き書きのわ」 聞き書きボランティア育成講座 3回	地域の方	11,400	0	5,400	6,000	5,400	0
	9名 テキスト800円(初回)+各回500円						
「自彊術」体験講座 3回	地域の方	0	0	0	0	0	0
	15名 無料						

* 行が足りない場合は、行を挿入して記載してください。

* 事業ごとに別シートや別ファイルにする必要はありません。すべてこのシートに記載してください。(今年度変更点)